**別紙様式第２**

犯罪被害職員等支援休暇管理簿

　 　　年　　月　　日　現在

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属 | 職名 | 氏名 |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  １　請求に係る事由 | 発生年月日 |  |
| 被害を受けた罪名 |  |
| 被害の概要 |  |
| 被害者氏名 |  | 続柄等 |  |
|  |  |
| ２　休暇の日数 | 休暇の区分 | 該当区分 | ５日 | 10日 |
| 第２号の２ア |  | ― | ― |
| 第２号の２イ |  |  | ― |
| 第２号の２ウ |  |  |  |
|  ３　請求（取得）期間及び時間（第２号の２ア） | 請求（取得）期間及び時間 | 累計 |
| 日を単位とする場合 | 時間を単位とする場合 |
| 年　月　日から年　月　日まで | 年　月　日　時　分から　年　月　日　時　分まで | ― |  |  |
| 年　月　日から年　月　日まで | 年　月　日　時　分から　年　月　日　時　分まで | ― |
| 年　月　日から年　月　日まで | 年　月　日　時　分から　年　月　日　時　分まで | ― |
| 年　月　日から年　月　日まで | 年　月　日　時　分から　年　月　日　時　分まで | ― |
| 年　月　日から年　月　日まで | 年　月　日　時　分から　年　月　日　時　分まで | ― |
|  ４　請求（取得）期間及び時間（第２号の２イ） | 請求（取得）期間及び時間 | 累計 |
| 日を単位とする場合 | 時間を単位とする場合 |
| 年　月　日から年　月　日まで | 年　月　日　時　分から　年　月　日　時　分まで | 　日　時間 |
| 年　月　日から年　月　日まで | 年　月　日　時　分から　年　月　日　時　分まで | 　日　時間 |
| 年　月　日から年　月　日まで | 年　月　日　時　分から　年　月　日　時　分まで | 　日　時間 |
| 年　月　日から年　月　日まで | 年　月　日　時　分から　年　月　日　時　分まで | 　日　時間 |
| 年　月　日から年　月　日まで | 年　月　日　時　分から　年　月　日　時　分まで | 　日　時間 |
| ５　請求（取得）期間及び時間（第２号の２ウ） | 請求（取得）期間及び時間 | 累計 |
| 日を単位とする場合 | 時間を単位とする場合 |
| 年　月　日から年　月　日まで | 年　月　日　時　分から　年　月　日　時　分まで | 　日　時間 |
| 年　月　日から年　月　日まで | 年　月　日　時　分から　年　月　日　時　分まで | 　日　時間 |
| 年　月　日から年　月　日まで | 年　月　日　時　分から　年　月　日　時　分まで | 　日　時間 |
| 年　月　日から年　月　日まで | 年　月　日　時　分から　年　月　日　時　分まで | 　日　時間 |
| 年　月　日から年　月　日まで | 年　月　日　時　分から　年　月　日　時　分まで | 　日　時間 |

（備考）

1. 「１　請求に係る事由」及び「２　休暇の日数」は、職員から提出された別紙様式第１を複写すること。

②　「休暇の日数」欄は、申請しようとする休暇の区分に応じて、「該当区分」欄に「○」を記入の上、それぞれの休暇の上限日数に該当するものに「○」を記入すること。なお、規則第15条の表第２号の２の規定による休暇の上限日数は、同号イ及びウにあってはそれぞれ５日（同号ウの看護を要する配偶者等が２人以上の場合にあっては10日）である。

③　「３　請求（取得）期間及び時間（第２号の２イ）」及び「４　請求（取得）期間及び時間（第２号の２ウ）」の「累計」欄には、休暇の区分（イ、ウ）ごとの累計取得日数及び取得時間数を記入すること。なお、累計取得日数及び取得時間数を算出する場合において時間単位で承認された休暇を日に換算するときは、年次有給休暇の例によるものとすること。

（注）　市町村教育委員会は、必要に応じこの様式に所要の調整を加えることができる。